

動物たちとの共生を目指す街、旭川で 命のことと一緒に勉強しませんか？ ペットロスにならないために・・・ なってしまったら・・・のこと。



家族として迎えたペットたちが、先に亡くなってしまおうという現実。ペットを失うと、様々な心身（精神的・身体的）の症状が起こる。これは、ペットと共に過ごす事によって培われた深い愛着・愛情が、突然に訪れるペットの「死」や行方不明などによって行き場をなくしてしまうことによって、引き起こされる症状だと解されている。引き起こされる症状の程度については個人差が大きい。たとえば、子育てを終えた熟年夫婦にとってはペットが我が子同然の存在になっていることもあり、ペットを失ったショックもまた大きい。

ペットロス症候群とは、ペットとの別れなどというストレスが契機となって発症した精神疾患をいう。

(wikipedia より引用)

ペットを亡くしたことで虚無感があふれ、普通の生活に力が入らないのはまだ軽症で、ペットが亡くなったのに、普通に生きている自分が許せない。食事が普通にできる自分が許せないと自分を追い込むパターンに陥ることがあります。

ペットロス予備軍の飼い主、ペットロスになってしまってる飼い主に、命とは、ペットたちの役割とはなどを解説し、軽度で済むペットロスへの準備、トンネルから抜け出す方法をお話しします。

開催名：ペットロスにならないために

日 時：平成 27 年 4 月 5 日（日） 13 時より 2 時間程度

場 所：旭川動物愛護施設あにまある 2 階ホール 旭川市 7 条通 10 丁目

入場無料、限定 20 名（資料など準備のため要予約）

駐車場の準備はしていません。各自でご確認くださいませ。

主催：ワンズ・ハーツ 秋元 奈緒美（講師）

ホリスティックケア・カウンセラー/米国 IBA ボディートーク施術士

2007 年 2 月より、犬用リンスインシャンプーを処方開発しネット販売しているワンズ・ハーツ。

愛犬の病気・死と向き合い、自然療法などいろいろ勉強してきました。

外国の自然療法のテキストに、命のことは普通に書かれており、単なる「ペット」しての扱いの日本とは異なります。

最愛なるペットを亡くしたことで訪れるペットロスを二度経験。その中で体験した動物とのかかわりをお伝えします。

前回の開催後、次回はいつ？とのお問い合わせが多かったので、第二回として同じ内容でさせていただきます。

- わたしたちと動物とのかかわり
- 病気になってしまったら
- いい動物病院、信頼のおける獣医師の見分け方
- 命は限りあるもの？
- 天国に行った動物たちが望むこと
- あらたなパートナーを迎え入れるということ など



問い合わせ先 ワンズ・ハーツ

住所：旭川市春光台 4 条 9 丁目 1 番地 5

電話：090-8901-7546/0166-53-0088

mail：syourenan@wans-hearts.com

<http://www.wans-hearts.com>

秋元 奈緒美

後援：旭川市・旭川市保健所